



平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 助川電気工業株式会社
コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 百目鬼 孝一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 小滝 理

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第3四半期の業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	3,269	△19.4	277	△29.3	279	△30.4	171	△32.8
26年9月期第3四半期	4,053	26.9	392	40.9	400	44.4	255	53.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	27.18	—
26年9月期第3四半期	38.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	6,359	3,788	59.6
26年9月期	6,329	3,714	58.7

(参考)自己資本 27年9月期第3四半期 3,788百万円 26年9月期 3,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	8.00	—	9.00	17.00
27年9月期	—	10.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成27年8月6日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,468	△11.0	310	△24.0	305	△28.9	183	△33.7	28.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期3Q	6,710,000 株	26年9月期	6,710,000 株
② 期末自己株式数	27年9月期3Q	386,773 株	26年9月期	384,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期3Q	6,324,075 株	26年9月期3Q	6,569,841 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、円安傾向の継続による輸出関連企業の収益押し上げや、雇用・所得環境に回復の動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの傾向が見られるものの、円安による原材料価格の高騰、ギリシャ債務問題、新興国経済の減速等の影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、前期のような一時的に特別な受注がなく全体的に作業量が減少するなか、熱と計測に関するコア技術を生かしたシーす熱電対・ヒータ・信号ケーブル等を中心に受注の確保を図るとともに、電磁ポンプを軸とする溶融金属機器の充実および個人別稼働計画の推進等による社内の生産体制の最適化等を図ってまいりました。

この結果、ほぼ期首計画通り、当第3四半期累計期間の売上高は32億6千9百万円（前年同期比19.4%減）、営業利益は2億7千7百万円（前年同期比29.3%減）、経常利益は2億7千9百万円（前年同期比30.4%減）、四半期純利益は、1億7千1百万円（前年同期比32.8%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連につきましては、公的研究機関向けの試験設備等を中心に受注、売上は期首計画通り堅調に推移しておりますが、前期において、福島第一原子力発電所の事故以来、計画が延期されていたものが再開するなど、原子力関連製品全般の受注および納期が集中したことの反動減により、売上高17億4千6百万円（前年同期比23.0%減）、セグメント利益（営業利益）3億2千8百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

産業システム関連につきましては、半導体、液晶パネル製造装置関連製品を中心に受注面は順調に推移しておりますが、売上面においては、液晶パネル製造装置関連製品が前期に比し減少したことにより、売上高13億4千7百万円（前年同期比14.2%減）、セグメント利益（営業利益）1億8千4百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

その他につきましては、採算性が悪化した飲食店舗1店舗を閉鎖したことにより、売上高1億7千5百万円（前年同期比18.9%減）、セグメント損失（営業損失）2百万円（前年同期は7百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は63億5千9百万円となり、前事業年度末に比べ3千万円増加しました。負債は25億7千万円となり前事業年度末に比べ4千3百万円減少しました。純資産は37億8千8百万円となり前事業年度末に比べ7千3百万円増加しました。

当第3四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状態に関する分析は以下のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前事業年度末から3千4百万円増加し、38億6千5百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した反面、仕掛品が増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前事業年度末から4百万円減少し、24億9千4百万円となりました。これは主に、投資有価証券（投資その他の資産その他）、リース資産（有形固定資産その他）が増加した半面、減価償却等による固定資産の減少、繰延税金資産の減少によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前事業年度末から3千2百万円減少し、22億4千万円となりました。これは主に、電子記録債務が増加した反面、未払法人税等、賞与引当金が減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前事業年度末から1千1百万円減少し、3億3千万円となりました。これは主に、リース債務（その他）が増加した半面、退職給付引当金、長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末から7千3百万円増加し、37億8千8百万円となりました。これは利益剰余金が増加したものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、平成26年11月13日付の「平成26年9月期決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,404,813	1,364,841
受取手形及び売掛金	1,633,388	1,615,091
商品及び製品	122,821	147,217
仕掛品	308,901	370,275
原材料及び貯蔵品	268,929	303,443
その他	95,889	67,981
貸倒引当金	△3,600	△3,600
流動資産合計	3,831,142	3,865,250
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	632,421	594,982
土地	884,958	884,958
その他(純額)	213,657	238,411
有形固定資産合計	1,731,036	1,718,352
無形固定資産	32,361	36,038
投資その他の資産		
その他	743,642	745,918
貸倒引当金	△8,779	△6,079
投資その他の資産合計	734,863	739,839
固定資産合計	2,498,261	2,494,229
資産合計	6,329,404	6,359,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	452,125	437,962
電子記録債務	120,246	182,012
短期借入金	1,240,000	1,300,000
未払法人税等	96,848	—
賞与引当金	72,017	18,622
その他	291,634	302,040
流動負債合計	2,272,871	2,240,636
固定負債		
長期借入金	53,320	41,314
退職給付引当金	275,734	254,129
その他	12,815	34,794
固定負債合計	341,870	330,238
負債合計	2,614,742	2,570,875

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,783,382	1,835,121
自己株式	△212,123	△214,048
株主資本合計	3,656,668	3,706,482
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	57,993	82,123
評価・換算差額等合計	57,993	82,123
純資産合計	3,714,662	3,788,605
負債純資産合計	6,329,404	6,359,480

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,053,621	3,269,095
売上原価	3,044,288	2,407,341
売上総利益	1,009,333	861,753
販売費及び一般管理費	616,605	584,199
営業利益	392,728	277,553
営業外収益		
受取利息	2,919	3,236
受取配当金	5,802	5,871
受取保険金	6,206	—
その他	9,495	10,452
営業外収益合計	24,423	19,560
営業外費用		
支払利息	13,618	13,498
その他	2,769	4,589
営業外費用合計	16,388	18,087
経常利益	400,763	279,026
特別利益		
投資有価証券売却益	1,508	4,075
特別利益合計	1,508	4,075
特別損失		
減損損失	—	4,566
特別損失合計	—	4,566
税引前四半期純利益	402,271	278,536
法人税、住民税及び事業税	98,000	45,039
法人税等調整額	48,492	61,586
法人税等合計	146,492	106,626
四半期純利益	255,778	171,910

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期損益 計算書計上 額(注)3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,267,749	1,569,552	3,837,302	216,319	4,053,621	—	4,053,621
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,267,749	1,569,552	3,837,302	216,319	4,053,621	—	4,053,621
セグメント利益	372,702	206,952	579,654	7,637	587,292	△194,564	392,728

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。
 2 セグメント損益の調整額△194,564千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期損益 計算書計上 額(注)3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,746,257	1,347,459	3,093,717	175,378	3,269,095	—	3,269,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,746,257	1,347,459	3,093,717	175,378	3,269,095	—	3,269,095
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	328,754	184,484	513,239	△2,428	510,810	△233,256	277,553

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。
 2 セグメント損益の調整額△233,256千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	1,851,308	79.9
産業システム関連	1,477,665	96.1
その他	4,355	89.9
合計	3,333,329	86.4

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	1,448,582	74.0	1,147,136	90.2
産業システム関連	1,647,036	131.2	700,588	149.6
その他	4,355	89.9	—	—
合計	3,099,975	96.3	1,847,725	106.1

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	1,746,257	77.0
産業システム関連	1,347,459	85.8
その他	175,378	81.1
合計	3,269,095	80.6

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構	535,268	13.2	538,988	16.5

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。